

デーリー東北

2013年(平成25年)11月26日(火曜日)(17)



種市悦子会長(左)から賞状を受け取る秋山由衣さん(中央)。右は高橋常男さん

ボランティア賞顕彰
八工大研究会と
八太郎机組に
ソロプチミスト八戸
女性による奉仕活動
団体・国際ソロプチミ

スト八戸(種市悦子会
長)は21日、八戸パー
クホテルでソロプチミ
スト日本財団の顕彰事
業贈呈伝達式を開き、
学生ボランティア賞に
選ばれた八戸工業大学

建築デザイン研究会
と、社会ボランティア
賞の八太郎机組に、そ
れぞれ賞状と目録を贈
った。
同財団は毎年地域の
ボランティア活動団体
を顕彰している。

同研究会は、東日本
大震災で周辺が被災地
域となった市立小中野
小学校で、防災マップ
作りや避難所体験など
児童と共に、地域の
防災意識向上に貢献

した。

八太郎机組は市立北
稜中学校の創立時から
30年以上にわたり、同
校のえんぶりクラブを
指導。地元の中学生に
郷土芸能を伝達してき
たことが評価された。

伝達式では、同研究
会の秋山由衣さん(三
橋常男さん(七))がそれ
ぞれ、種市会長から賞
状などを受け取った。
取材に対し、秋山さ

んは「これからも活動
からも指導を続け、若
を継続して、自分で自
分の身を守ることを考
えていきたい」と話し、
えるきっかけになれ
意気込みを新たにす
ば、高橋さんは「これ
いた。(玉川那津美)